



会社概要

会 社 名	沖縄セルラー電話株式会社
設 立	1991年6月1日
事 業 の 内 容	電気通信事業
本 社	沖縄県那覇市松山1丁目2番1号
資 本 金	1,414,581千円

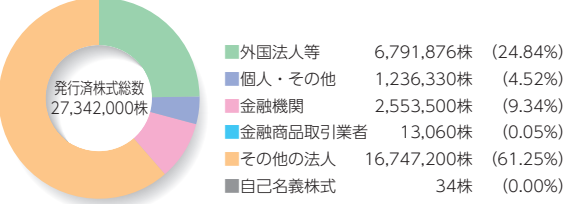
役員

取締役相談役	稲 盛 和 夫
代表取締役社長	北 川 洋
代表取締役副社長	湯 浅 雄
常務取締役	仲 宗 朝 整
常務取締役	仲 根 地 正 和
取締役	友 利 克 輝
取締役	小 禄 邦 男
取締役	石 嶺 伝 一 郎
取締役	小 野 寺 正 三
取締役	石 川 雄 毅
常勤監査役	長 尾 盛 兼
常勤監査役	高 元 昌 利
監査役	安 里 昌 義
監査役	嘉 手 苅 男 啓
監査役	金 城 棟 啓

株式状況

大株主		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
K D D I 株 式 会 社	14,086,000	51.51
ピーエヌピー パリパ セック サービス ルクセンブルグ ジャスデック アパディーン グローバル クライアント アセット	1,676,700	6.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	942,300	3.44
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー	845,700	3.09
シー エム ビー エル, エス エー リ, ミューチャル ファンド	700,800	2.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	664,000	2.42
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー 505224	654,000	2.39
株 式 会 社 沖 縄 銀 行	472,000	1.72
オ リ オ ン ビ ー ル 株 式 会 社	472,000	1.72
沖 縄 電 力 株 式 会 社	472,000	1.72
琉 球 放 送 株 式 会 社	472,000	1.72

株式分布状況



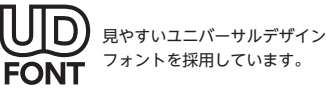
第25期 中間株主通信

(2015年4月1日から2015年9月30日まで)

株主メモ	
事 業 年 度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所JASDAQ市場
公 告 方 法	電子公告 (URL http://www.au.kddi.com/chiiki/okinawa/index.html) ※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

お問い合わせ

〒900-8540 沖縄県那覇市松山1丁目2番1号
沖縄セルラー電話株式会社 総務部
098-869-1001 (代表)
http://www.au.kddi.com/chiiki/okinawa/index.html



株主の皆さまへ



代表取締役社長 北川 洋

株主の皆さまには日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。
当社の2016年3月期第2四半期の業績につきまして報告申し上げます。

本年度上半期につきましては、営業収益が前年同期比6.3%増の300億円、営業利益が1.4%減の61億円となりまして、前年同期比では増収減益となりましたが、期初公表の通期予想に対しては、営業収益、営業利益ともに概ね想定通りの進捗となりました。

主力のau携帯電話は、9月末の総契約数が前年同期比3.2%増の633,900契約となりました。また固定通信のauひかりちゅらは、9月末で24.8%増の61,300回線となりました。
これは、auひかりちゅらのご契約を条件にスマートフォン利用料を割引くauスマートバリューを始めとした、モバイルと固定通信サービスの融合施策、沖縄3M戦略が着実に進展し、モバイル、固定の双方で多くのご支持をいただけたことによりです。

お陰様で8月にはauひかりちゅらが6万回線を突破するなど、引き続き順調な業績推移となっております。

情報通信市場においては、引き続きスマートフォンやタブレット端末といった「スマートデバイス」へのシフトが進む一方で、通信事業者各社がお客様のニーズに合わせた新料金プランを導入する等、サービスや端末等における同質化が進んでおります。さらに、MVNO事業者の参入進展、SIMロック解除の開始やNTTグループによる「光アクセス回線卸売」を利用した固定・モバイルのセット（バンドル）割引の開始等、競争環境は新たな局面を迎えております。このような状況のなか、当社は「地元へ全力」のキャッチフレーズのもと、より一層地元へフォーカスしたサービスの充実を図り、通期の業績目標の達成に向けて着実な事業運営に取り組んでまいります。

今後も、全てのお客様にauで良かったと感じていただけるよう全社一丸となって取り組み、県内唯一の総合事業者として沖縄の情報通信市場の発展に貢献してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き、ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年12月
代表取締役社長 北川 洋

財務ハイライト

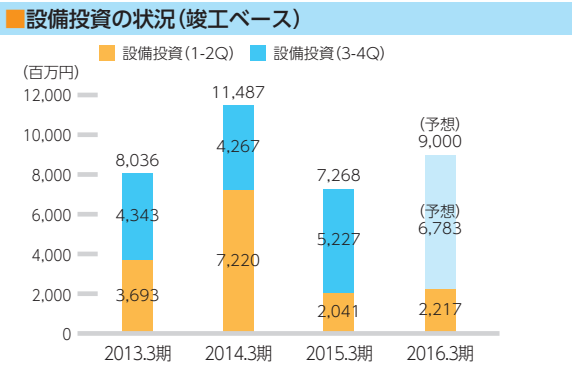
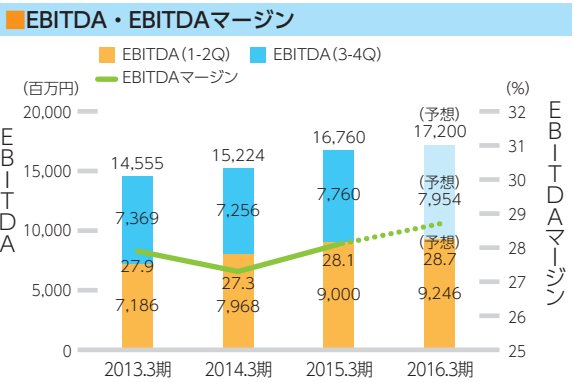
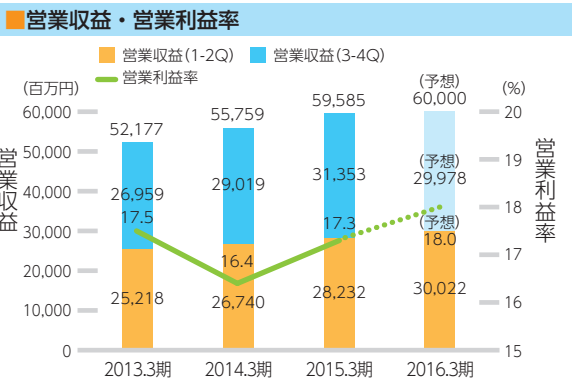
経 営 実 績	(百万円)		
	2016.3期 1-2Q (連結)	2015.3期 1-2Q (連結)	増減率 (%)
営業収益	30,022	28,232	+6.3
営業利益	6,180	6,265	▲1.4
経常利益	6,208	6,285	▲1.2
四半期純利益*	4,210	4,112	+2.4

EBITDA	9,246	9,000	+2.7
設備投資	2,217	2,041	+8.6

財 務 状 況	(百万円)		
	2016.3期 2Q末 (連結)	2015.3期末 (連結)	増減率 (%)
総資産	74,845	73,995	+1.1
有利子負債	932	1,159	▲19.5
純資産	63,623	60,534	+5.1

1株当たり情報	(円)	
	2016.3期 1-2Q (連結)	2015.3期 1-2Q (連結)
四半期純利益	154.00	150.42
中間配当金	46.00	42.00

(注) 1-2Q：4月1日～9月30日
2Q末：9月30日
3-4Q：10月1日～翌3月31日
* 親会社株主に帰属する四半期純利益

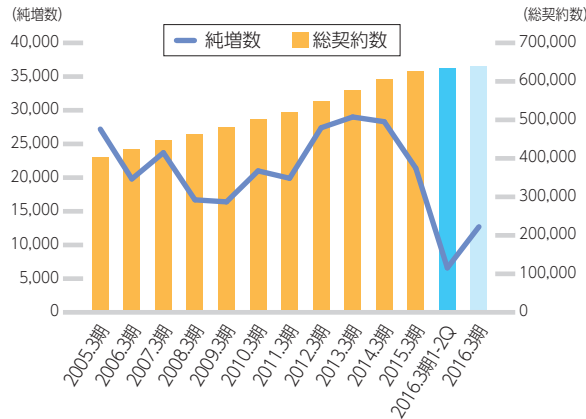


【サービスデータの状況】

	前年同期比較				対通期予想比較	
	2015.3期 1-2Q実績 (A)	2016.3期 1-2Q実績 (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)	2016.3期 予想 (B')	進捗率 (B/B')
純増数	8,600	6,600	▲2,000	▲23.3%	12,700	52.1%
総契約数	614,500	633,900	+19,400	+3.2%	640,000	—
携帯電話総販売数*	(台) 83,900	87,400	+3,500	+4.1%	171,200	—
端末出荷台数*	(台) 81,600	85,000	+3,400	+4.1%	166,000	51.0%
総合ARPA	(円) 6,464	6,567	+103	+1.6%	—	—
内au通信ARPA	6,229	6,291	+62	+1.0%	6,220	—
内付加価値ARPA	235	276	+41	+17.4%	—	—

*データ専用端末、タブレット、モジュールを除く

au 契約数・純増数の推移



当四半期においては、auのラインナップとサービスの充実、ネットワーク品質の向上等、お客さま重視のサービスに取り組んだ結果、前年同期と比較して総契約数が19,400契約増加（3.2%）し、当四半期末では633,900契約となりました。

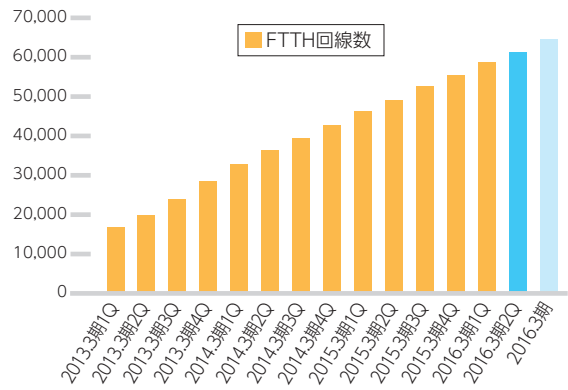
(注) ARPA（Average Revenue Per Account）：モバイル契約者（プリペイド/MVNO除く）1人当たりの月間売上高

- 1. 総合ARPA：au通信ARPA＋付加価値ARPA
- 2. au通信ARPA：MVNOおよびプリペイドを除くモバイル通信料収入÷au契約者数
- 3. 付加価値ARPA：付加価値ARPA対象収入（決済手数料収入＋自社サービス他収入）÷au契約者数

【サービスデータの状況】

	前年同期比較				対通期予想比較	
	2015.3期 1-2Q実績 (A)	2016.3期 1-2Q実績 (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)	2016.3期 予想 (B')	進捗率 (B/B')
純増回線数	6,300	5,800	▲500	▲7.3%	9,200	63.3%
累計回線数	49,100	61,300	+12,200	+24.8%	64,600	—
ARPU	(円) 4,994	4,990	▲4	▲0.1%	—	—

FTTH回線数の推移

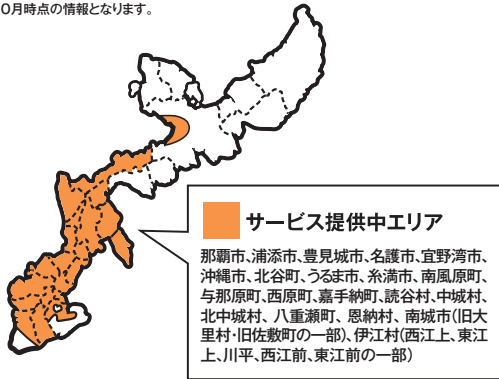


当四半期も、沖縄3M戦略の着実な進展により、前年同期と比較して回線数が12,200契約増加（24.8%増）し、当四半期で61,300回線となりました。2010年3月のサービス開始より現在に至るまで契約回線数は順調に伸びています。

(注) ARPU（Average Revenue Per Unit）：1契約あたりの月間平均収入

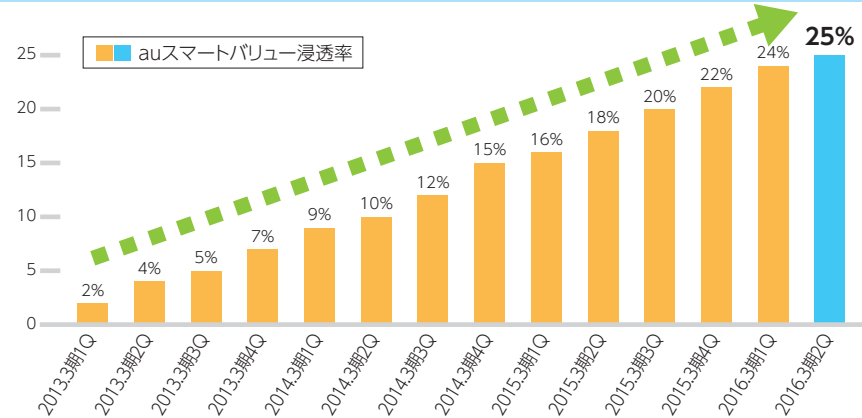
au ひかり ちゅらのサービス提供エリア

※サービス提供中の市町村においても一部提供エリア外の地域がございます。
※2015年10月時点の情報となります。



スマートバリューの状況

■ auスマートバリュー浸透率



沖縄3M戦略は、総合通信事業者として移動体通信と固定通信の融合を目指す、沖縄セルラーの重要戦略です。auひかりちゅらのご契約を前提にスマートフォンの利用料を割り引くauスマートバリューは、その1つです。

沖縄3M戦略により、「スマートフォン売上の最大化」→「auひかりちゅら獲得の最大化」→「データオフロード実現によるネットワークコストの最適化」→「世帯まるごとauの最大化」という好循環を生み出し、盤石な事業基盤の確立を目指します。

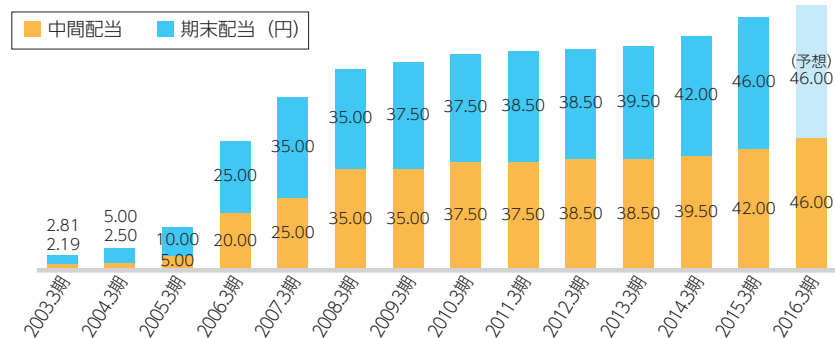
(注) 1. 3Mとは、「マルチユース」、「マルチネットワーク」、「マルチデバイス」の頭文字です。

2. 「スマートバリュー」はイーエムシー株式会社の登録商標です。

3. auスマートバリュー浸透率（分子） auスマートバリュー契約数（モバイル）（分母） au契約数からデータ専用端末、モジュールを除く

配当金の状況

■ 1株当たり配当金の推移



当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要事項の一つと認識しており、今後の事業展開に備えるための内部留保や財務体質の強化を勘案しつつ、安定配当を継続的に行うことを基本方針としております。

(注) 1. 2004年11月、2005年9月に株式2分割を実施（配当据え置き）しております。

2. 2012年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。

トピック



沖縄セルラーは、
新しい形の観光情報発信サイト「沖縄CLIP」で沖縄観光に貢献。

～もっと、沖縄が好きになる。沖縄CLIP～

沖縄CLIPは、観光地や、ショップ、文化などのほか沖縄の今が感じられる情報や、まだあまり知られていない魅力など、旅に役立つさまざまな情報を、現地在住のフォトライターが個性豊かな視点でクリップし（切り取り）、美しい写真とともに世界中に発信することで、沖縄を訪れるすべてのひとの、より良い「旅」を後押しするプロジェクトです。



味わう

やちむんカフェ・雑貨
茶太郎は、壺屋やちむん通
りにある人気のお店



観る

石垣島の人気スポット川平
湾、息を呑むほど美しい
絶景が広がる



買う

一度見たら忘れられない、
かわいい沖縄おみやげ



会う

沖縄の木で生活を彩る「沖
縄手作り木工家具 まっく
る工房」



知る

4月3日はシーサーの日



イベント

沖縄は1月～2月がお花見
シーズン



泊まる

「クラブメッド 石垣島 カビ
ラ」でバカンス！



体験する

「第一牧志公設市場」で
スナッパ散歩☆カラフルな
写真にトライしよう

ホームページ <http://okinawaclip.com>



沖縄CLIP

